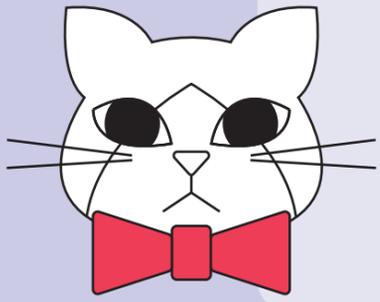


● 2018年 博物館講座のお知らせ ●

今年4月に就任した手嶋尚人館長（造形表現学科教授）の専門分野は建築、まちづくり。今回の講座では、アートが息づく場としての上野・谷根千地域の魅力を語ります。

アート・ゾーンとしての 上野・谷根千

【事前申込制・参加費無料】



[開催日] ①12月1日(土) ②12月15日(土)

全2回 *一回のみの参加も可

[時間] 13:00~14:30(開場12:30)

[会場] 中会議室(東京家政大学百周年記念館4階)

[参加方法] 事前申込制 10/18(木) 9:30~

当館HPまたは企画展「和装モダン」受付

[定員] 50名 *定員に達した時点で受付終了

※詳しくは当館HPをご覧ください。

①12/1(土) 上野編

数多くの博物館・美術館が集まり、日本屈指のアートスポットとして知られる上野。芸術文化が生まれ育つ地、上野の成り立ちや主要な博物館・美術館の特に建築的な特徴や魅力について解説します。

②12/15(土) 谷中・根津・千駄木編

昭和レトロな風情を残す谷中・根津・千駄木エリアには、現在30を超えるギャラリーがあります。

上野の官のアートに対し、民のアートがまちに根付き発展してきた経緯をまちづくりとの関係で紹介していきます。

